

ISO/TC 8/SC 4(甲板機械及びびぎ装分科委員会)担当分

議長: Mr. Liu Zheng(中国SMERI)、幹事国: 中国(SMERI/SAC)

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC4	ISO 1704:2008	Ships and marine technology -- Stud-link anchor chains	船舶及び海洋技術－スタッド付きアンカーチェーン	スタッド付きアンカーチェーンの形状、釣合い、寸法及び構成部品の公差について取り纏めたもの。 2016年の定期見直しの結果、中国から新規改訂案が提出されている。	2008.03.01. 制定	JIS F 3303:2010 (NEQ)
SC4	ISO/AWI 1704	Ships and marine technology -- Stud-link anchor chains	船舶及び海洋技術－スタッド付きアンカーチェーン	M4のスタッド付きアンカーチェーンの要件の追加、寸法の修正、試験方法や検査規則の追加等の必要性があることから、改訂することとなった。 5月のISO/TC 8/SC 4/WG 3会議で審議予定。	NP投票承認 2019.04.11	
SC4	ISO 3078:2016	Shipbuilding -- Cargo winches	造船－カーゴウインチ	カーゴデリックのウインチ(特に電動、油圧駆動のもの)の特性について取り纏めたもの。	2016.11.17 制定	JIS F 6708:1996 (NEQ) (ISO 3078:1987に対応)
SC4	ISO 3730:2012	Shipbuilding and marine structures -- Mooring winches	造船及び海洋構造物－ムアリングウインチ	電動、油圧駆動又は蒸気駆動による自動及び手動ムアリングウインチの機能特性について取り纏めたもの。 2018年の定期見直し投票の結果、確認(現状維持)となった。	1988.12.15. 制定	JIS F 6709:1995 (NEQ)
SC4	ISO 3828:2008	Shipbuilding and marine structures -- Deck machinery -- Vocabulary and symbols	造船及び海洋構造物－甲板機械－用語及び記号	甲板機械に関し使用される用語等を取り纏めたもの。投揚錨、係留、荷役、曳航、補助的甲板機械、作業船や海洋調査船用の特殊な甲板機械に関連する用語も含む。	2008.03.01.	JIS F 0013:2011 (MOD)
SC4	ISO 4568:2006	Shipbuilding -- Sea-going vessels -- Windlasses and anchor capstans	造船－外洋航行船－ウインドラス及びアンカー・キャプスタン	外洋を航行する船舶に装備する電動、油圧駆動、蒸気駆動又は外部駆動のウインドラス及びアンカー・キャプスタンの設計、構造、性能及び受入試験に関する要求事項を取り纏めたもの。	2006.12.01.	JIS F 6714:1995 (MOD)
SC4	ISO/AWI 4568	Shipbuilding -- Sea-going vessels -- Windlasses and anchor capstans	造船－外洋航行船－ウインドラス及びアンカー・キャプスタン	ウインチの作業荷重及び保護要件についてIACS UR A3が改正されたことに対応し、改訂することとなった。	NP投票承認 2019.03.28.	
SC4	ISO 6043:1985	Shipbuilding and marine structures -- Eye and fork assemblies under tension load -- Main dimensions	造船及び海洋構造物－引張荷重を受けるアイ及びフォーク部品－主要寸法	引張荷重を受ける部材に用いられるアイ材及びフォーク並びにこれらに付属するボルト、ピンの互換性を確保するために主要寸法及び材質について取り纏めたもの。	1985.12.15.	—
SC4	ISO 6044:1985	Shipbuilding and marine structures -- Derrick boom heel fittings -- Main dimensions	造船及び海洋構造物－デリックブーム基部金物－主要寸法	造船及び海洋構造物のデリックブーム基部金物のフォーク及び附属のボルト又はピンに関して、互換性を確保するため主要寸法と材質について取り纏めたもの。	1985.12.15.	JIS F 2210:1998 (MOD)

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC4	ISO 6045:1987	Shipbuilding and marine structures -- Bearings for derrick goosenecks -- Assemblies and components	造船及び海洋構造物－デリックグースネック軸受－構成及び構成部品	船舶の荷役用として装備される通常のデリックブームグースネック軸受の形式の定義、構成部品の寸法及び材質について取り纏めたもの。	1987.04.15. 定期見直し投票中 投票期限: 2019.06.04	JIS F 2203:1998 (MOD)
SC4	ISO 6115:1988	Shipbuilding -- Trawl winches	造船－トロールウインチ	トロール漁具として装備される電動、電動油圧駆動、油圧ディーゼル駆動又は外部動力駆動のトロールウインチの要求事項及び特性について取り纏めたもの。	1988.11.01. 定期見直し投票中 投票期限: 2019.06.04	—
SC4	ISO 6325:1987	Shipbuilding -- Cable stoppers	造船－制鎖器	船舶用ウインドラス及びアンカーキャプスタンとの組合せで使用する制鎖器の機能、作動、設計、構造、安全性及び強度に関する要求事項を取り纏めたもの。	1987.07.15. 制定 定期見直し投票実施中 投票期限: 2018.06.04	JIS F 2031:1998 (MOD)
SC4	ISO 6482:2017	Shipbuilding--Deck machinery--Warping end profiles	造船－甲板機械－ワーピングエンド概略	ワーピングエンドプロファイルの種類、呼び径、寸法、表示及び選定条件を取り纏めたもの。 本規格が取り纏めるワーピングエンドは、ウインドラス、係留ウインチ、キャプスタン及び鋼線ロープ並びに天然及び人工繊維を用いた他の甲板機械に適用される。	2017.05	JIS F 2031:1998 (MOD) (ISO 6482:1980に対応)
SC4	ISO 6555:1988	Shipbuilding -- Topping winches	造船－トッピングウインチ	デリック荷役装置に使用される軽動力駆動及び外部動力駆動のトッピングウインチの要求事項及び特性について取り纏めたもの。	1988.11.01.制定 定期見直し投票中 投票期限: 2019.06.04	—
SC4	ISO 6812:1983	Roll on/Roll off ship-to-shore connection -- Interface between terminals and ships with straight stern/bow ramps	ロールオン/ロールオフ船舶陸間接続－船首又は船尾直線ランプによるターミナルと船舶とのインターフェース	船舶とターミナルとのインターフェースの調和を図ることを目的として、Ro/Ro船と陸岸との接続に関し主要な寸法及び設計の原則について取り纏めたもの。	1983.09.01.制定 定期見直し投票中 投票期限: 2019.06.04	—
SC4	ISO 7365:2012	Shipbuilding and marine structures -- Deck machinery -- Towing winches for deep sea use	造船及び海洋構造物－甲板機械－遠洋で使用する曳航ウインチ	電動、油圧駆動、ディーゼル駆動又は蒸気駆動の遠洋用の曳航ウインチの特性について取り纏めたもの。	1983.07.01.	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC4	ISO 7824:1986	Shipbuilding and marine structures -- Lubrication nipples -- Cone and flat types	造船及び海洋構造物－潤滑用ニップル－円錐型及びフラット型	油圧潤滑油用ニップルの形式の定義及びそれらの寸法について取り纏めたもの。	1986.12.15.	—
SC4	ISO 7825:2017	Shipbuilding -- Deck machinery -- General requirements	造船－甲板機械－一般要求事項	いかなる種類の甲板機械にも共通すべき特性(環境条件、材料、安全性等)を取り纏めたもの。	2017.10.	—
SC4	ISO 8146:1985	Shipbuilding and marine structures -- Oval eyeplates	造船及び海洋構造物－船用オーバルアイプレート	船舶の荷役作業に用いられる船用オーバルアイプレートの寸法及び材質について取り纏めたもの。	1986.04.15.	JIS F 3410:1999 (MOD)
SC4	ISO 8147:1995	Shipbuilding and marine structures -- Derrick rigs and component parts -- Vocabulary	造船及び海洋構造物－デリック装置及び部品－用語	船舶に装備されるデリック装置の最も重要な部品に関連して使用されている種々の用語を取り纏めたもの。デリック装置に関連して使用される用語及びそれらの定義について記述するとともにISO 3828に従ったウィンチに関する用語も追記している。	1995.07.01.	—
SC4	ISO 8148:1985	Shipbuilding and marine structures -- Derrick boom headfittings -- Fixed type	造船及び海洋構造物－デリックブーム頭部金物－固定形	船舶の荷役に使用するデリックブームの固定型頭部金物の寸法と材料について取り纏めたもの。デリックブームに取り付けるガイ・アイプレート(ISO 8146に適合するプレート)の取付位置については附属書に纏めている。	1985.05.01.	JIS F 2211:1998 (MOD)
SC4	ISO 8314:1987	Shipbuilding and marine structures -- Trunnion pieces for span bearings and lead block bearings	造船及び海洋構造物－スパン支承及びリードブロック軸受用トラニオンピース	船舶のデリックブームの操作で使用されるトラニオンピースの寸法、材質、スパン軸受及び揚貨索導滑車軸受の組立のためのボルトの位置について取り纏めたもの。	1987.03.15.	JIS F 2202:1998 (MOD)
SC4	ISO 8431:1988	Shipbuilding -- Fixed jib cranes -- Ship-mounted type for general cargo handling	造船－固定式ジブクレーン－一般貨物荷役用の船上取付け型	電動、油圧又は往復動内燃機関により駆動し、船舶に恒久的に設置されるジブクレーンの要求事項を取り纏めたもの。	1988.03.15.制定 定期見直し投票中 投票期限: 2019.06.04	—
SC4	ISO 9089:1989	Marine structures -- Mobile offshore units -- Anchor winches	海洋構造物－移動式海洋施設－アンカーウィンチ	移動式海洋施設、特に掘削船、半没水式掘削リグ、居住用プラットフォームが定点保持及び一時的又は緊急時の錨泊に使用するアンカーウィンチの要求事項を取り纏めたもの。	1989.12.01.	—
SC4	ISO/FDIS 9089	Marine structure - Mobile offshore units - Mooring positioning windlasses and winches	海洋構造物－移動式海洋施設－位置保持のための係留ウインドラス及びウィンチ	現行規格が規定する、アンカーウィンチの種類、構造体及び機能を修正並びに補足することを目的とした改正である。また、スプロケットやギアのような、重要な部分及び組み立てに関する関連要件を取り纏めたもの。	FDIS投票承認 2019.04.12	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC4	ISO 13122:2011	Ships and marine technology -- Launching appliances for davit-launched liferafts	船舶及び海洋技術－ダビット進水式救命いかだの進水装置	ダビット進水式救命いかだの進水装置の性能、設計、構造、運用方法、安全性、点検方法、保守及び試験に関する要求事項について取り纏めたもの。 2018年9月のTC 8総会で、審議をTC 8/SC 1に移行する旨の決議387が出された。 Resolution 387 Based on an internal collaboration agreement reached by SC1 and SC4, TC8 re-affirms that all standards on life-saving appliances arrangements (such as those covered by SOLAS Chapter III and LSA Code) would be with SC1 and consequently resolved to transfer ISO/AWI 23574 from SC4 to SC1 for completion under SC1 and its WG1. Noting this TC8 also agreed to transfer published standards ISO 13122:2011, ISO 15516:2006 and ISO 22673:2008 from SC4 to SC1 at the next revision.	2011.08.15.	—
SC4	ISO 13713:2012	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Mooring chocks	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－ムアリングチョック	船の係留索、曳航索を導くために装備されるムアリングチョックの設計、サイズ及び技術的要求事項について取り纏めたもの。	2012.07.01	JIS F 2054:2017 (MOD)
SC4	ISO/CD 13713	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Mooring chocks	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－ムアリングチョック	現存の規格とその前段階のFDIS規格案との齟齬があることから、規格を改訂することになった。OCIMFによるSWLの定義の変更に合わせた改訂も行う。	CD-skip省略投票で承認 2019.1.30	
SC4	ISO 13728: 2012	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Panama chocks	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－パナマチョック	パナマ運河(通常鋼製曳航索により機関車に牽引され通航)を通航する船舶が装備するパナマチョック設計、サイズ及び技術的要求事項について取り纏めたもの。	2012.07.01	JIS F 2017:1982 (NEQ)
SC4	ISO/CD 13728	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Panama chocks	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－パナマチョック	現存の規格とその前段階のFDIS規格案との齟齬があることから、規格を改訂することになった。OCIMFによるSWLの定義の変更に合わせた改訂も行う。	CD-skip省略投票で承認 2019.1.30	
SC4	ISO 13729:2012	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Closed chocks	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－クローズドチョック	船の係留索、曳航索を導くために装備されるクローズドチョックの設計、サイズ及び技術的要求事項について取り纏めたもの。	2012.07.01	JIS F 2053:2017 (MOD)
SC4	ISO/CD 13729	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Closed chocks	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－クローズドチョック	現存の規格とその前段階のFDIS規格案との齟齬があることから、規格を改訂することになった。OCIMFによるSWLの定義の変更に合わせた改訂も行う。	CD-skip省略投票で承認 2019.1.30	
SC4	ISO 13733:2012	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Universal fairleads with upper roller	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－アッパーローラー付ユニバーサルフェアリーダ	船の係留索を導くために装備するアッパーローラー付ユニバーサルフェアリーダの設計、サイズ及び技術的要求事項について取り纏めたもの。	2012.07.01	JIS F 2026:1980 (NEQ)
SC4	ISO/CD 13733	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Universal fairleads with upper roller	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－アッパーローラー付ユニバーサルフェアリーダ	現存の規格とその前段階のFDIS規格案との齟齬があることから、規格を改訂することになった。OCIMFによるSWLの定義の変更に合わせた改訂も行う。	CD-skip省略投票で承認 2019.1.30	

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC4	ISO 13742:2012	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Universal fairleads without upper roller	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－アッパーローラー非装備のユニバーサルフェアリーダ	船の係留索を導くために装備するアッパーローラーのないユニバーサルフェアリーダの設計、サイズ及び技術的要求事項について取り纏めたもの。	2012.07.01	JIS F 2014:1987 (NEQ)
SC4	ISO/CD 13742	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Universal fairleads without upper roller	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－アッパーローラー非装備のユニバーサルフェアリーダ	現存の規格とその前段階のFDIS規格案との齟齬があることから、規格を改訂することになった。OCIMFによるSWLの定義の変更に合わせた改訂も行う。	CD-skip省略投票で承認 2019.1.30	
SC4	ISO 13755:2012	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Steel rollers	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－鋼製ローラー	船の係留索を導くために装備する鋼製ローラーの設計、サイズ及び技術的要求事項について取り纏めたもの。	2012.07.01	—
SC4	ISO/CD 13755	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Steel rollers	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－鋼製ローラー	現存の規格とその前段階のFDIS規格案との齟齬があることから、規格を改訂することになった。OCIMFによるSWLの定義の変更に合わせた改訂も行う。	CD-skip省略投票で承認 2019.1.30	
SC4	ISO 13767:2012	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Shipside roller fairleads	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－船側ローラーフェアリーダ	船の係留索を導くために装備する船側ローラーフェアリーダの設計、サイズ及び技術的要求事項について取り纏めたもの。	2012.07.01	JIS F 2014:1987 (NEQ)
SC4	ISO/CD 13767	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Shipside roller fairleads	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－船側ローラーフェアリーダ	現存の規格とその前段階のFDIS規格案との齟齬があることから、規格を改訂することになった。OCIMFによるSWLの定義の変更に合わせた改訂も行う。 8月のISO/TC 8/SC 4/WG 4で審議し、さらにメールベースでWDの審議を行うことになった。ISO/TC 8/SC 4は、WG 4での審議を終えた後に、CD段階省略の投票を行うことを承認する決議を採択した。 ISO/TC8/SC4 Resolution 2018/006: SC4 would like to note the hard work of Mr. Tae-jong Park/KATS and WG4 members, and thanks for the outstanding input for the 15 items developed under WG4. Regarding the discussion on these 15 items, SC4 approves these 15 items developed under WG4 to skip over CD stage after WDs are electronically discussed among WG4 members.	CD-skip省略投票で承認 2019.1.30	
SC4	ISO 13776:2012	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Pedestal fairleads	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－ペDESTALフェアリーダ	船の係留索を導くために装備するペDESTALフェアリーダの設計、サイズ及び技術的要求事項について取り纏めたもの。	2012.07.01	JIS F 2014:1987 (NEQ)
SC4	ISO/CD 13776	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Pedestal fairleads	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－ペDESTALフェアリーダ	現存の規格とその前段階のFDIS規格案との齟齬があることから、規格を改訂することになった。OCIMFによるSWLの定義の変更に合わせた改訂も行う。	CD-skip省略投票で承認 2019.1.30	

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC4	ISO 13795:2012	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Welded steel bollards for sea-going vessels	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－外洋航行船用鋼製ボラード	通常の係留及び曳航に必要な条件を満足するための外洋航行船に適した鋼製ボラードの設計、サイズ及び技術的要求事項について取り纏めたもの。	2012.07.01	JIS F 2001:2011 (MOD)
SC4	ISO/CD 13795	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Welded steel bollards for sea-going vessels	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－外洋航行船用鋼製ボラード	現存の規格とその前段階のFDIS規格案との齟齬があることから、規格を改訂することになった。OCIMFによるSWLの定義の変更に合わせた改訂も行う。	CD-skip省略投票で承認 2019.1.30	
SC4	ISO 13797:2012	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Cruciform bollards	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－十字型ボラード	通常の係留及び曳航に必要な条件を満足するための外洋航行船に適した十字型ボラードの設計、サイズ及び技術的要求事項について取り纏めたもの。	2012.07.01	—
SC4	ISO/CD 13797	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Cruciform bollards	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－十字型ボラード	現存の規格とその前段階のFDIS規格案との齟齬があることから、規格を改訂することになった。OCIMFによるSWLの定義の変更に合わせた改訂も行う。	CD-skip省略投票で承認 2019.1.30	—
SC4	ISO 13798:2012	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Recessed bits (Steel plate type)	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－リセス形ビット(鋼板製)	通常の曳航に必要な条件を満足するための鋼板製のリセス形ビットの設計、サイズ及び技術的要求事項について取り纏めたもの。	2012.07.01 制定	JIS F 2052:1987 (NEQ)
SC4	ISO/CD 13798	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Recessed bits (Steel plate type)	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－リセス形ビット(鋼板製)	現存の規格とその前段階のFDIS規格案との齟齬があることから、規格を改訂することになった。OCIMFによるSWLの定義の変更に合わせた改訂も行う。	CD-skip省略投票で承認 2019.1.30	—
SC4	ISO 13799:2012	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Recessed bits (Casting type)	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－リセス形ビット(鋳造)	通常の曳航に必要な条件を満足するための鋳造のリセス形ビットの設計、サイズ及び技術的要求事項について取り纏めたもの。	2012.07.01	JIS F 2052:1987 (NEQ)
SC4	ISO/CD 13799	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Recessed bits (Casting type)	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－リセス形ビット(鋳造)	現存の規格とその前段階のFDIS規格案との齟齬があることから、規格を改訂することになった。OCIMFによるSWLの定義の変更に合わせた改訂も行う。	CD-skip省略投票で承認 2019.1.30	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC4	ISO 15516:2006	Ships and marine technology -- Launching appliances for davit-launched lifeboats	船舶及び海洋技術－ダビット進水型救命艇の進水装置	ダビット進水救命艇用進水装置の性能、設計、構造、安全性、保守及び試験に関する要求事項を取り纏めたもの。Ro/Ro旅客船に装備する高速救助艇用進水装置を含む外洋航行船のダビット進水型救助艇の進水装置にも適用可能である。 2018年9月のTC 8総会で、審議をTC 8/SC 1に移行する旨の決議387が出された。 Resolution 387 Based on an internal collaboration agreement reached by SC1 and SC4, TC8 re-affirms that all standards on life-saving appliances arrangements (such as those covered by SOLAS Chapter III and LSA Code) would be with SC1 and consequently resolved to transfer ISO/AWI 23574 from SC4 to SC1 for completion under SC1 and its WG1. Noting this TC8 also agreed to transfer published standards ISO 13122:2011, ISO 15516:2006 and ISO 22673:2008 from SC4 to SC1 at the next revision.	2006.02.15.	—
SC4	ISO 16855:2013	Ships and Marine Technology -- Loose gear of lifting appliances on ships -- General requirements	船舶及び海洋技術－船上揚貨装置のルーズ金具－一般要求事項	船上揚貨装置のルーズ金具の一般要求事項を取り纏めたもので、船舶用クレーンに適用するもの。	2013.12.15	—
SC4	ISO 16856:2013	Ships and Marine Technology -- Loose gear of lifting appliances on ships -- Hooks	船舶及び海洋技術－船上揚貨装置のルーズ金具－フック	船上揚貨装置のルーズ金具のフックに関する形式の定義、基本パラメータ、技術的要求事項、表示、保管及び運搬方法について取り纏めたもの。	2013.12.15	—
SC4	ISO 16857:2013	Ships and Marine Technology -- Loose gear of lifting appliances on ships -- Shackles	船舶及び海洋技術－船上揚貨装置のルーズ金具－シャックル	船上揚貨装置のルーズ金具のシャックルに関する形式の定義、基本パラメータ、技術的要求事項、表示、保管及び運搬方法について取り纏めたもの。	2013.12.15	—
SC4	ISO 16858:2013	Ships and Marine Technology -- Loose gear of lifting appliances on ships -- Sheaves	船舶及び海洋技術－船上揚貨装置のルーズ金具－シーブ	船上揚貨装置のルーズ金具のシーブに関する構造形式の定義、基本パラメータ、技術的要求事項、試験方法、点検方法、表示、保管及び運搬方法について取り纏めたもの。	2013.12.15	—
SC4	ISO 17357-1:2014	Ships and marine technology -- Floating pneumatic rubber fenders -- Part 1:High Pressure	船舶及び海洋技術－空気式ゴム製浮フェンダー－第1部 高圧形	他船又は構造物への接岸又は係留に使用される高圧形空気式ゴム製浮フェンダーの材質、性能、寸法、試験方法及び点検方法について取り纏めたもの。【日本主導】	2014.01.15 定期見直し等 表中 投票期限: 2019.06.04	—
SC4	ISO 17357-2:2014	Ships and marine technology -- Floating pneumatic rubber fenders -- Part 2:Low Pressure	船舶及び海洋技術－空気式ゴム製浮フェンダー－第2部 低圧形	他船又は構造物への接岸又は係留に使用される低圧形空気式ゴム製浮フェンダーの材質、性能、寸法、試験方法及び点検方法について取り纏めたもの。	2014.01.15 定期見直し等 表中 投票期限: 2019.06.04	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC4	ISO 17905:2015	Ships and marine technology -- Installation, inspection and maintenance of container devices for ships	船舶及び海洋技術－船用コンテナ装置の設置、検査及び整備	船舶用コンテナ固縛装置の種類、要件、試験方法などについて取り纏めたもの。	2015.12.15	—
SC4	ISO 17907:2014	Ships and marine technology -- Single point mooring arrangements for tankers	船舶及び海洋技術－タンカー用一点係留装置	一点係留装置を使用する船舶に必要な装備に関する技術的要件及び試験方法について規定している。	2014.10.30	—
SC4	ISO 18289:2014	Ships and marine technology -- Navigation and shallow-water engineering vessels -- Anchor winches	船舶及び海洋技術－航海及び浅海域用海洋技術船舶－アンカーウインチ	アンカーウインチの設計、構造、運用、安全、性能及び検査要件について規定している。輸送船に設置される油圧式又は電気式のアンカーウインチに適用される。また、浅海域航行船や内陸航行船にも使用できる。ただし、アンカーハンドリングにワイヤーロープを用いるアンカーウインチに限る。	2014.10.01	—
SC4	ISO 18296:2014	Ships and marine technology -- Ship-shifting winches	船舶及び海洋技術－船舶移動用ウインチ	電動式又は油圧式で稼動する船舶移動式ウインチの設計、運用、安全、性能及び検査要件について規定している。海洋作業に使用されるエンジニアリング船の縦及び横方向への動き又は位置取りに適用できる。内陸航行船に用いても良い。	2014.10.01	—
SC4	ISO 19354:2016	Ships and marine technology－Marine cranes－General requirements	船舶及び海洋技術－船上クレーン－一般要件	船上クレーンの一般要件について取り纏めたもの。	2016.11.17	—
SC4	ISO 19355:2016	Ships and marine technology－Marine cranes－Structural requirements	船舶及び海洋技術－船上クレーン－構造要件	船上クレーンの構造要件について取り纏めたもの。	2016.12.15	—
SC4	ISO 19356:2016	Ships and marine technology－Marine cranes－Test specification and procedures	船舶及び海洋技術－船上クレーン－試験仕様及び手順	船上クレーンの試験仕様及び手順について取り纏めたもの。	2016.11.17	—
SC4	ISO 19357:2016	Ships and marine technology－Marine cranes－Design requirements for ice zones	船舶及び海洋技術－船上クレーン－寒冷区域における設計要件	マイナス30℃以下の寒冷区域で航行する船舶で使用される船上クレーンの一般設計要件について取り纏めたもの。	2016.11.17	—
SC4	ISO 19360:2016	Ships and marine technology－Marine cranes－Technical requirements for rigging applications	船舶及び海洋技術－船上クレーン－艀装品の技術要件	船上クレーンに用いられるワイヤーロープの選定及び、クレーンの設計、適用並びに整備要件に基づいた、船上クレーンのワイヤーロープの許容強度及び性能レベルの最低要件について取り纏めたもの。	2016.11.17	—
SC4	ISO 20438:2017	Ships and marine technology--Mooring chain	船舶及び海洋技術－ムアリングチェーン	ムアリングチェーンに関する用語及び定義、チェーンの等級、材料、種類、寸法及び許容差を規定している。	2017.06	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC4	ISO/FDIS 21125	Ships and marine technology – Marine Cranes – Manufacturing requirements	船舶及び海洋技術 – 船上クレーン – 製造要件	船上クレーンの一般的な製造要件について取りまとめたもの。	FDIS投票中 投票期限: 2019.04.24	—
SC4	ISO 21130	Ships and marine technology – Major components of Emergency Towing Arrangements	船舶及び海洋技術 – 非常用えい航設備の主要構成部品	20,000t以下の石油タンカー、ガス運搬船(LPG, LNG等)及びケミカルタンカーの非常用えい航設備の試験法、検査規則、表示について取り纏めたもの。	2019.02.05	—
SC4	ISO/FDIS 21131	Ships and marine technology – Marine Cranes – Noise limits and measuring method	船舶及び海洋技術 – 船上クレーン – 騒音の制限及び計測方法	船上クレーンから発する騒音の測定方法、騒音からの防護方法について取り纏めたもの。	FDIS投票中 投票期限: 2019.05.22	—
SC4	ISO 21132	Ships and marine technology – Marine Cranes – Operation and maintenance requirements	船舶及び海洋技術 – 船上クレーン – 運用及び整備要件	船上クレーンの人員資格、適用範囲、運転、検査等について取り纏めたもの。	制定に向けた準備中 2019.04.02～	—
SC4	ISO 21539	Ships and marine technology – Testing specification for walkway using electrical resistance trace Heating	船舶及び海洋技術 – 電気抵抗トレス加熱を用いる連絡用通路の試験仕様	季節を問わず、寒冷区域を航行する船舶に設置する加熱式連絡用通路の運用性能及び安全要件を評価するため、設計、試験方法及び要件を取り纏めたもの。	2019.04.02	—
SC4	ISO 21711	Marine structure - Mobile offshore units - Chain Wheels	海洋構造物 – 移動式海洋構造物 – チェイン・ホイール	チェーン・ホイールの刃の形状、寸法、許容差、材料、熱処理及び検査に関する要件を取り纏めたもの。	制定に向けた準備中 2019.04.02～	—
SC4	ISO 21885	Ships and marine technology - Testing specification for stairstep using electrical resistance trace heating	船舶及び海洋技術 – 電気抵抗トレス加熱を用いる踏み板の試験仕様	季節を問わず、寒冷区域を航行する船舶に設置する加熱式踏み板の運用性能及び安全要件を評価するため、設計、試験方法及び要件を取り纏めたもの。 8月のISO/TC 8/SC 4会議では、DIS投票の結果を考慮し、制定に向けて修正案を提出することを承認する決議が出された。 ISO/TC8/SC4 Resolution 2018/009: Having taken into account the DIS ballot result of ISO 21539 and ISO 21885, SC4 agrees to submit the revised draft for publication no later than October 30, 2018 with coordination of WG9 Convenor and Project leader (Ms. Suyeon Oh/KATS and Mr. Dong-woo Kim/KATS)	制定に向けた準備中	—
SC4	ISO 22419	Ships and marine technology -- Testing specification for handrail using electrical resistance trace heating	船舶及び海洋技術 – 電気抵抗トレス加熱を用いる手すりの試験仕様	季節を問わず、寒冷区域を航行する船舶に設置する加熱式手すりの運用性能及び安全要件を評価するため、設計、試験方法及び要件を取り纏めたもの。	2019.04.02	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC4	ISO 22673:2008	Ships and marine technology -- Launching appliances for free-fall lifeboats	船舶及び海洋技術－自由降下式救命艇の進水装置	自由降下式救命艇の用語を定義し、設計、建造、許諾、検査、性能、運航および保守要件を規定している。 船舶および沿岸のプラットフォームから自由降下式救命艇を進水するために、傾斜ランプを用いる進水装置に適用可能な規格である。 2018年9月のTC 8総会で、審議をTC 8/SC 1に移行する旨の決議387が出された。 Resolution 387 Based on an internal collaboration agreement reached by SC1 and SC4, TC8 re-affirms that all standards on life-saving appliances arrangements (such as those covered by SOLAS Chapter III and LSA Code) would be with SC1 and consequently resolved to transfer ISO/AWI 23574 from SC4 to SC1 for completion under SC1 and its WG1. Noting this TC8 also agreed to transfer published standards ISO 13122:2011, ISO 15516:2006 and ISO 22673:2008 from SC4 to SC1 at the next revision.	2008.03.15	
SC4	ISO/CD 23113	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Seats for closed chocks	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－クローズドチョックの台座	船舶の係留索およびえい航索をつなぐために搭載されるクローズドチョックの台座の設計、寸法および技術要件を取りまとめた韓国による提案。	CD-skip投票承認 2019.1.30	—
SC4	ISO/CD 23115	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Seats for mooring chocks	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－ムアリングチョックの台座	船舶の係留索およびえい航索をつなぐために搭載されるムアリングチョックの台座の設計、寸法および技術要件を取りまとめた韓国による提案。	CD-skip投票承認 2019.1.30	—
SC4	ISO/CD 23116	Ships and marine technology -- Ship's mooring and towing fittings -- Seats for Panama chocks	船舶及び海洋技術－船舶の係留・曳航設備－パナマチョックの台座	船舶の係留索およびえい航索をつなぐために搭載されるパナマチョックの台座の設計、寸法および技術要件を取りまとめた韓国による提案。	CD-skip投票承認 2019.1.30	—
SC4	ISO/AWI 23575	Ships and marine technology -- Marine securing devices for road vehicles	船舶及び海洋技術－車両の船用固定装置	海上輸送時の車両の固定装置の種類、寸法および強度を規定するもの。	NP投票承認 2018.09.03 WD作成中	—
SC4	ISO/AWI 23577	Ships and marine technology -- Terms and definitions for cargo securing systems on ships	船舶及び海洋技術－船上の貨物の固縛システムの用語および定義	船上の貨物の固縛システムの一般用語およびコンテナ船、Ro-ro船および木材運搬船の特定の用語を規定するもの。	NP投票承認 2018.09.03 WD作成中	—
SC4	ISO/AWI 24041	Ships and marine technology -- Shark jaw and towing pins	船舶及び海洋技術－船舶及び技術－シャークジョーと牽引ピン	電気、水圧(油圧)、ディーゼル又は蒸気によって駆動する牽引ピン及びシャークジョーの設計、操作、性能及び承認試験を規定するもの。	NP投票承認 2019.03.28	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC4	ISO/AWI 24042	Liquid cargo handling equipment -- Crude oil offloading system -- Tandem mooring winch	液体貨物運搬機器－原油積出システム－タンDEM係船ウインチ	タンDEM係船ウインチの設計、操作、性能及び承認試験を規定するもの。 液体貨物運搬機器の原油積出システムのためのタンDEM係船ウインチの設計、製造及び受け入れに適用できる。	NP投票承認 2019.03.28	—
SC4	ISO/AWI 24043	Marine structures -- Crude oil offloading system -- Hose reels	海洋構造物－原油積出システム－ホースリール(巻取り)	原油積出システムのホースリールの設計、操作及び承認試験について規定するもの。 FPSOやモバイルプラットフォームのような海洋構造物の船尾積出システムのためのホースリールの設計、製造及び受け入れに適用できる。	NP投票承認 2019.03.28	—
SC4	ISO/AWI 24044	Ships and marine technology -- Deck machinery -- Multifunctional manipulator	船舶及び海洋技術－甲板機械－多機能の操作装置	甲板操作のための多機能操作装置の分類、要件、テスト手法、検査規則、印付け、梱包、輸送及び保管について規定するもの。 甲板操作においてアンカーチェーンを固定及び整頓するための2つ折りの多機能操作装置の設計、製造及び受け入れに適用できる。	NP投票承認 2019.03.28	—
SC4	ISO/AWI 24045	Ships and marine technology -- Adjustable roller-type chain stopper	船舶及び海洋技術－調節可能なローラータイプのチェーンストッパー	この文書は、ウインドラスとともに使用される調節可能なローラータイプのケーブルストッパーの機能、設計、操作、構造、セキュリティ及び強度についての要件を明記する。 Grade 3のチェーンに適用できる。	NP投票承認 2019.03.28	—
SC4	ISO/AWI 24059	Ships and marine technology -- Anchor cable releaser	船舶及び海洋技術－アンカーケーブルリリーサー	アンカーケーブルリリーサーの分類と識別、要件、テスト方法、検査ガイドライン、印づけ、梱包、取扱い、及び保管について規定するもの。 ISO 17041によって規定される、公称仕様が36mm~152mmであるアンカーケーブルリリーサーの設計、製造及び受け入れに適用できる。	NP投票承認 2019.04.08	—
SC4	ISO/AWI 24061	Ships and marine technology -- High holding power balance anchor	船舶及び海洋技術－バランスのとれた高把駐力アンカー	バランスの取れた高把駐力アンカー(以下、アンカーという)の設計、製造、試験及び試験方法(強度試験、引張試験、海の把駐力テストを含む)、印づけ等の要件を規定するもの。 バランスの取れた高把駐力アンカーの設計、選択、製造及び受け入れに適用できる。 この規格で定義されるバランスの取れた高把駐力アンカーとは、回転する錨爪(いかりづめ)及び、下向きに凹んだ弧状の形のアンカークラウンを有し、錨爪がアンカークラウンの重力によって錨幹(アンカーシャンク)と垂直状態に戻されることができるものであり、アンカーの把駐力係数(把駐力と重量の比率)は8倍以上に到達する。	NP投票承認 2019.04.08	—